

タイトル「**2024年度大学院危機管理学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院危機管理学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー							
科目名	リスク・政策分析特講						
担当教員	宮脇 健						
対象学年	2年	開講学期	前期				
曜日・時限	時間外						
講義室		単位区分	選				
授業形態	講義	単位数	2				
科目大分類	—						
科目中分類	修士						
科目小分類	講義・発展						
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード・学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1〔意欲・経験・適性〕災害、テロ、国際紛争等、複雑化した現代社会における様々な危機に対する高い関心と深い洞察（20%） DP2〔学識・専門技能〕災害、テロ、国際紛争等、複雑化した現代の様々な危機を分析し解決するための、法学、政治学、国際関係学等の社会科学の知見を統合した応用的な知識と技能（50%） DP3〔思考力・判断力・表現力〕客観的な情報やデータをもとに論理的に考察し説得的に表現する力（20%） DP4〔主体性・多様性・協働性〕多様な価値観や立場を尊重しつつ、自らの明確な考えをもとに、他者とコミュニケーションを確立する能力（10%）						
教員の実務経験	特になし						
成績ターゲット区分							
科目概要・キーワード	リスクを回避するために様々なリスクに関する政策が施行され、実施されることになります。特にそれらのリスクは、個人レベル、組織・集団レベル、社会レベルで問題として可視化されているため実行されることになります。災害や紛争等のどのようなリスク場面においても、危機を回避するためにはその政策の過程がいかにして決定されたのかを考える必要があります。そこで、本講義では、様々なリスクに関する政策決定の事例に基づきその政策決定の過程を注視しながら、政策決定における問題点を分析することで政策分析の手法を学び、課題について考察をする。これらの研究プロセスを通じて、学識・専門技能に加え、判断力・思考力・表現力等の汎用的能力を開発することを目的とします。 授業形態は(講義・実技・実習・演習)形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード：リスク、政策分析、専門性						
授業の趣旨	■副題 リスクに関する政策分析を通じて多様なアクターの関わりについて理解をすることで政策決定のあり方を修得する ■授業目的 リスクに関する政策に関わる多様なアクターの存在を知り、政策決定までに至るプロセスでの諸問題について理解を深めることで、政策決定に関わる分析の方法について考え方を身につける。 ■授業のポイント 授業では、政策分析を行うにあたり関わるアクターについて考えていきます。特に、専門性や科学的合理性、社会的合理性など、政策決定のプロセスに不可欠な考え方なども理解していきます。また、講義では研究論文などを通してどのように、政策分析を行えばよいのか、研究の中でどのように政策に関わるアクター間の利害関係を理解すればよいのかなど検討することで、より専門的・実践的な学びを展開します。						
総合到達目標	■総合到達目標：リスク・政策分析にか関わる様々な概念について理解をして、リスクに関わる諸アクターの課題などを抽出し、その課題に基づき政策分析に関する問題のあり方を自分の視座で論じることができるようになる。 ・リスクに関する政策の問題点について意見を述べることができる（1回～15回） ・リスクに関わる政策を取り巻くアクターについて説明できるようになる（1回～15回） ・リスクと政策にかかわる専門的な概念について説明できるようになる（1回～15回） ・リスクに関する政策の課題点に基づき先行研究の妥当性について説明できるようになる（1回～15回）						
成績評価方法	■授業内レポート：2回（60%） （評価の観点）授業内容の理解しているのか確認をします。また、課題に対するアプローチや指摘が妥当かどうか評価をします。（フィードバック）授業内で後日レポートを返却し、講評をします。 ■授業参加度：15回（30%） （評価の観点）毎回、講義に該当する論文を読んで解説後に議論を行います。そのため、議論の参加度や発言に関する内容を評価します（フィードバック）授業中に適宜講評をします。 ■リアクションペーパー：3回（10%） （評価の観点）授業の内容を理解しているのかを確認するために行います。その理解度について評価します。（フィードバック）次の授業の際に、内容についてフィードバックします。						
履修条件	特になし。						
履修上の注意点	人数により課題の内容や回数は変更することがあります。						
授業内容	<table><tr><td>回</td><td>内容</td></tr><tr><td>1</td><td>①授業テーマ：ガイダンス ②授業概要：本講義に関するガイダンスを行うことにより、履修者が本科目の到達目標とそれに基づく自身の学修計画を理解して、リスク政策分析の位置づけに関して理解できるようになる（DP-1、3、4）</td></tr></table>			回	内容	1	①授業テーマ：ガイダンス ②授業概要：本講義に関するガイダンスを行うことにより、履修者が本科目の到達目標とそれに基づく自身の学修計画を理解して、リスク政策分析の位置づけに関して理解できるようになる（DP-1、3、4）
回	内容						
1	①授業テーマ：ガイダンス ②授業概要：本講義に関するガイダンスを行うことにより、履修者が本科目の到達目標とそれに基づく自身の学修計画を理解して、リスク政策分析の位置づけに関して理解できるようになる（DP-1、3、4）						

	③予習（120分）シラバス内容をよく確認して、自分の今後の履修や学修計画について考えてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、今後の修士論文との授業の関係について検討をしてくる
2	①授業テーマ：リスクと政策① ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、リスクにおける政策分析の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
3	①授業テーマ：リスクと政策② ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、リスクにおける政策分析の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
4	①授業テーマ：リスクと政策③ ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、リスクにおける政策分析の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
5	①授業テーマ：リスクと科学的合理性① ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における科学的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
6	①授業テーマ：リスクと科学的合理性② ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における科学的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
7	①授業テーマ：リスクと社会的合理性① ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における社会的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
8	①授業テーマ：リスクと社会的合理性② ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における社会的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
9	①授業テーマ：リスクと科学的合理性と社会的合理性① ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における科学的合理性と社会的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
10	①授業テーマ：リスクと科学的合理性と社会的合理性② ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における科学的合理性と社会的合理性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
11	①授業テーマ：リスクと専門性① ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における専門性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
12	①授業テーマ：リスクと専門性② ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における専門性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
13	①授業テーマ：リスクと専門性③ ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における専門性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
14	①授業テーマ：リスクと専門性④ ②授業概要：リスクに関する政策決定について理解するための文献を通読することで、政策決定における専門性の意義について説明ができるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）事前に指定された論文を通読してまとめてくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
15	①授業テーマ：授業のまとめ ②授業概要：リスクに関する政策決定の講義を通じて、リスクに関する政策分析に関する自分なりの意見を論じられるようになる（DP-1、3、4）。 ③予習（120分）すべての買いで議論したノートを確認してくる ④復習（120分）授業のノートを確認して、政策分析の意義について考えてくる
関連科目	
教科書	使用しません。授業中に読んできてもらう論文などは授業時に指示をします。
参考書・参考URL	授業内で適宜紹介をします。

連絡先・オフィスアワー	■連絡先：授業時に教えます。 ■オフィスアワー：月曜日、火曜日の昼休み
研究比率	

